

日付 2026年5月12日

未承認新規医薬品・医療機器評価委員会で承認された治療法

当院の未承認新規医薬品・医療機器評価委員会にて、下記の治療法が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることはありません。この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

実施内容	難治性感染症・敗血症に対するメロペネムの投与時間延長による治療
実施責任者	三重大学医学部附属病院 病院長 佐久間 肇
対象者	高度救命救急・総合集中治療センター（救急科）に入院された難治性感染症および敗血症性ショックの患者さま
承認日	2026年5月12日
対象期間	承認日から永続的に使用
概要	<p>【目的・意義】</p> <p>耐性菌による難治性感染症や敗血症などの重症感染症において、メロペネムなどのβラクタム薬（抗菌薬）を一般的な点滴時間（30分から60分）より延長して投与することで予後の改善が期待できる可能性があります。2026年に改訂された敗血症治療の世界的ガイドラインにおいても強い推奨となったことにかかり、標準的治療の位置づけとして対応するものです。</p> <p>【想定される不利益と対策】</p> <p>点滴時間が延長となりますが、大きな不利益などは想定されません。</p>
お問い合わせ先	三重大学医学部附属病院 総務課 総務係 代表 059-232-1111（内線 6293）

以上